

R5 地域こん談会まとめ

	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	千代川町 自治会	<p>川の駅 亀岡水辺公園の整備について</p> <p>a 亀岡の新名所として今後どのような賑わいを創出するのか</p> <p>b 小型船の川下り、いかだ流しなどのその後の経過はどうなっているのか</p> <p>c 関係団体などと協議経過はどうなっているのか</p> <p>d 河川敷のスロープの整備について南丹土木事務所との協議はどうなったのか。</p> <p>e 月読橋球技場と河川敷を利用した駐車場・キャンプ場や渡し船等、川の駅との一体的な整備が必要ではないか。</p>	<p>a 川の駅 亀岡水辺公園については、現時点では、デイキャンプでの利用がメインとなっていますが、水辺アクティビティをより楽しむことができる施設として利用者を増やしていきたいと考えています。さらには、宿泊キャンプの問い合わせも数多くいただいていることから、実証実験として対応することも検討し、さらなる施設の活用につなげていきたいと考えています。</p> <p>b 現在、少し下流域の川底が浅いことから、一旦、船を降りなければならず、結果、ラフティングボートのような人力での持ち運びが可能なもの以外を流すことは難しいと言わざるを得ないところです。また、重機を使った航路整備についても、アユの放流等との兼ね合いから、簡単にできる状況にもありません。以上のことから、今後、航路確保を行い、さらには実証実験を重ねる上で、座礁のような状態にならないという前提条件が担保されない限りは、議論を前に進めることは困難であると考えています。</p> <p>c 観光協会・商工会議所・湯の花温泉観光旅館協同組合との連携は不可欠であると考えていますが、現時点においては、デイキャンプ等の情報提供を行っている状況です。今後、水辺アクティビティの充実やこの施設ならではの体験プログラムを充実させることで、さらなる連携を深めていくことができるものと考えています。</p> <p>d スロープの設置について、昨年時には約4,000名の利用のあった水辺公園ですが、増水時の流下水量を確保するためには、堤防を削った形での設置が必要となる場所です。しかしこの工法には、非常に大きな負担が生じることもあり、困難な状況にあります。保津川下り乗船上に設置された時同様、このエリアで河川改修等が実施される機会と捉え、その節には、京都府に要望していきたいと考えております。なお、当面の間、車いす利用者等が上り下りの補助を必要とされる場合につきましては、施設の指定管理者が介助して対応させていただいている状況でございます。</p> <p>e 川の駅亀岡水辺公園一体は河川敷となることから、維持管理や川の増水時への対応等、治水上の安全確保に係る業務も必要となると考えた場合、対岸も含めた一体的な施設の整備については、現時点においては計画していないところです。しかしながら、現在、対岸にはトイレも整備しており、今後は水辺アクティビティやオートキャンプが楽しめる場所としての活用も含め、川の駅・亀岡水辺公園の拡大も含め、周辺が魅力的な空間となるよう、検討してまいります。</p>	市長 産業観光 部長	a・c ③検討 b・d・e ⑤困難	こん談会時の回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

2	千代川町 自治会	<p>JR千代川駅自由通路の進捗状況について</p> <p>a 自由通路の東西出入口と改札が遠回りとなり、現跨線橋を撤去すればなおさらであるが、いい方法はないか。</p> <p>b 自由通路をエレベータかスロープで自転車が通れるようにお願いしているが、事業費の膨らみ等、困難か。</p> <p>c 立派な跨線橋なり東西広場が整備されれば、ますます駅舎が貧弱に見えるが、駅舎の改築についてJRとの協議はどのようになっているか。</p> <p>d 東側トイレの設置、上り下りホームの屋根についてJRとの協議の進捗はいかがか。</p>	<p>千代川駅自由通路につきましては、令和3年度から基本設計を行っており、令和5年度も引き続き設計及び関係機関協議を進めていく予定をしております。これまでのJR西日本との協議に時間を要したことから事業の進捗に遅れが生じておりますが、令和7年度の工事着手を目指して進めております。</p> <p>a JR西日本との協議において、自由通路の整備後に跨線橋は撤去、または閉鎖すると聞いております。跨線橋が撤去された場合は、改札へのアクセスには自由通路を利用させていただくことになると思いますが、跨線橋がある動線よりは少し遠くなるため、跨線橋の取り扱いについてJR千代川駅を利用されている地元の意見として協議会や自治会及び亀岡市からJR西日本へ要望していきたいと考えます。</p> <p>b 自転車が通れるように自由通路を整備するには、階段をスロープ化するスペース的な課題や、整備費や管理費などの費用負担が大きくなる課題もありますが、それとは別に自由通路に自転車が通れるようにした場合、自転車に乗って走行される可能性があり、歩行者の安全を確保しがたい状態になることも想定されることから、歩行者の安全確保の観点からも自転車の通行は想定しない計画を考えております。</p> <p>c 駅舎の改築については、これまでの自由通路に係る協議の際にもJR西日本と協議を行っておりますが、前向きな回答を得るに至っていない状況であります。今後もJR西日本と協議を行ってまいりたいと考えており、また跨線橋と同様に地元及び協議会、亀岡市から駅舎改築についても要望していきたいと考えます。</p> <p>d 東側の自由通路階段下のスペースに多目的トイレを1室設ける検討を行っております。また、上下線のホームの屋根については、駅舎の改築同様今後もJR西日本と協議を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>今後、事業の進捗状況や、今後の計画につきましては、JR嵯峨野線千代川駅整備促進協議会とも情報を共有のうえ、地元の要望等も反映させていただきながら事業を進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きよろしく願いいたします。</p>	まちづくり 推進部長	<p>a:⑥その他 b:⑤困難 c:⑥その他 d:③検討</p> <p>⑥その他</p>	こん談会時の回答のとおりです。
---	-------------	--	---	---------------	--	-----------------

R5 地域こん談会まとめ

3	千代川町 自治会	<p>a 国道9号千々川橋までの護岸工事の完成見込みはどうなっているか</p> <p>b 千々川橋改築の進捗状況を教えてほしい。</p> <p>c 千々川右岸側の道路と民地間の残地について、隣接者に払い下げや南丹土木事務所との協議の進捗状況は</p>	<p>a 千々川は、桂川に流入する一級河川ですが、河川断面が狭小であり、たびたび浸水被害が発生していたため、平成4年度から管理者である南丹土木事務所において河川改修事業を進めていただいております。国道9号から上流区間の工事が概ね完成したことに伴い、平成27年度からJR山陰本線上流から国道9号までの区間に工事着手され、令和4年度までに下流から人道橋上流80m間の護岸工の整備を進めていただきました。令和5年度は、引き続き国道9号下流約30mまでの約80m区間の護岸工を実施し、残り約30m区間については国道9号千々川橋の架け替え時に実施されると聞いております。</p> <p>b 千々川橋の架け替えにおいては、周辺部が店舗等が隣接する状況でありますことから、工事計画においても相当の事業費並びに時間を要することが考えられるところですが、令和4年度は架け替えに係る調査が実施されたと聞いております。引き続き京都国道事務所、京都府が連携して事業を進めていただくよう要望してまいりたいと考えております。</p> <p>c 亀岡市と京都府において、亀岡市有地と河川敷の国有地の土地交換契約を締結したうえで、各施設の引継ぎ、隣接土地所有者への土地払い下げを行う予定であり、令和4年度から南丹土木事務所及び市内部の関係各課と協議を行ってまいりました。現在、土地交換契約締結に向けて市内部で事務を進めていますので、もう暫くお時間をいただきますようお願い申し上げます。</p>	まちづくり 推進部長	<p>a:⑥その他 b:②実施予定 c:②実施予定</p>	<p>a:こん談会時の回答のとおりです。 b:3月7日に地元説明会開催予定です。 c:土地交換契約を締結し、登記完了待ちです。登記完了後に各施設の引継、隣地土地所有者への土地払下げを行う予定です。</p>
4	千代川町 自治会	<p>三和鶏園の悪臭問題について 北ノ庄の三和鶏園については、前鶏舎が火災で焼失、2021(R3)年3月に現鶏舎が完成、近代的な最先端の設備を備えた鶏舎だと地元も安心していたが、2021(R3)年11月には鶏舎からの汚水により、大量の魚が死んだり、梅雨の季節や夏には北ノ庄区や日吉台区まで鶏糞の臭いやケモノ臭が漂い、悪臭の苦情が相次いだ。地元説明会等、業者も誠意をもって改良工事に取り組み、配合飼料の変更や消臭剤、ネットほか対策をしているが、改善の兆しが見えないのが現状である。今回、増築をし、羽・ほこりの飛散防止のため、鶏舎を増築する計画と聞いているが、進捗状況はどうなっているか。</p>	<p>北ノ庄の三和鶏園に関する臭気対策・衛生管理対策としまして、現在、三和鶏園において、配合飼料の改良や、消臭剤の24時間噴霧のほか、鶏舎外構周辺の衛生管理としてファン出口のネット設置及びネットの定期清掃や汚水槽・沈殿槽の消臭シートでの囲いの設置など、対策に取り組んでいただいております。また、この件に関して地元説明会も実施し、区長立ち合いの消臭測定も実施しています。</p> <p>今後、さらに改善を図るため、千代川農場鶏舎の建物を増築し、鶏舎から排出される臭気に消臭剤をかけてから放出する計画を進められておりますが、建築予定の土地にある複数の強固な岩盤や、軟弱地盤等への対応に時間を要していると聞いております。</p> <p>市としては、事業者に対し、出来るだけ早く進めていただくようお願いしているところです。</p> <p>今後も京都府をはじめ関係機関と連携するとともに、工事の進捗状況等について千代川町自治会と情報を共有しながら対応してまいります。</p>	産業観光 部長	②実施予定	<p>事業者の臭気対策の工事が予定よりも遅延しているため、先日地元自治会で事業者とともに説明会を開催しご説明したところです。今後も、適宜進捗状況を把握し、地元住民の立場に立って業者を指導してまいります。</p>

R5 地域こん談会まとめ

5	千代川町 自治会	<p>かめおか児童クラブと児童クラブ教員の駐車場について</p> <p>①児童下校後の空教室を活用できないか</p> <p>②警察官舎を取り壊し仮設校舎・分校として活用できないか</p> <p>③自治会とは別の駐車場を確保してほしい</p>	<p>本市では、子どもを本気で応援するまちをめざし「子どもファースト」を宣言し、子育て施策の一環として、今年度から「放課後児童会」を「かめおか児童クラブ」に改め、平日の開設時間の延長や土日祝日の開設など、制度を拡充したところです。その影響もあり、今年度の入会児童数は増加しており、千代川小学校かめおか児童クラブについては、令和5年6月1日現在の入会児童数が178人で、昨年と同時期と比較し26人(15%)増えている状況です。</p> <p>a現在の開設場所は、千代川町自治会からお借りしている新御殿門の両側の2室と、小学校の特別教室等を3室借用しております。入会児童数の増加が見込まれることから、新たな教室の借用について、千代川小学校と調整しましたところ、今年度末までに新たに1室、また、夏季休業期間については、新たに2室を借りられることになり、児童一人当たりの面積要件を満たしていない現状を改善する見込みとなりました。今後につきましても、学校とより一層連携する中で、子どもたちが安全に過ごせる保育環境の確保に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>b警察職員待機宿舎については、千代川小学校から近く、安全面や利便性の面から、借用して新たに2室開設したのですが、老朽化による雨漏りのため、現在は使用できていない状況にあります。京都府警察本部に確認しましたところ、改修や取り壊しの予定はないとの回答を得たため、借用した2室を返却する方向で手続きを進めております。現在取り壊しの予定はないと聞いておりますので、かめおか児童クラブの開設場所につきましては、学校施設の活用を検討する中で、児童の健全育成に相応しい保育環境が確保できるよう、関係機関と連携を図りながら進めてまいりたいと考えております。</p> <p>c児童クラブ職員の通勤用駐車場につきましては、これまで自治会駐車場を借用しており、6月議会の一般質問でも回答させていただいたところですが、現在につきましては、警察職員待機宿舎の駐車スペースに駐車するようにいたしました。</p>	教育長 (教育部長)	a:①実施 b:③検討 c:①実施	a:小学校の活用されていなかったパソコンルームを児童クラブ教室に転換し、8月から使用しています。今後も関係機関の協力を得ながら、保育環境の改善に取り組んでまいります。 b・c:はこん談会時の回答のとおりです。
6	千代川町 自治会	<p>a 国道9号大成中学校前信号～千々川橋間の、歩道未整備区間の進捗状況</p> <p>b 国道9号千原交差点～千代川駅交差点間のバリアフリー化を目的とした歩道拡幅等の進捗状況</p> <p>c 千々川橋～千代川駅前交差点までの一部歩道拡幅整備</p>	<p>a 国道9号大成中学校前信号～千々川橋間の歩道整備状況につきましては、道路管理者である京都国道事務所において、令和元年度から着手し事業化されております。令和4年度は道路詳細設計、用地幅杭設置測量を実施され、令和5年度の計画としましては、引き続き用地幅杭設置、用地測量を実施されると聞いております。</p> <p>b 国道9号千原交差点～千代川駅交差点間のバリアフリー化を目的とした歩道拡幅工事については管理者である京都国道事務所において、現況測量を完了され、現在事業化に向け検討段階であると聞いております。</p> <p>c 千々川橋～千代川駅交差点までの歩道拡幅整備につきましても、同様に管理者である京都国道事務所において、現況測量を終え、事業化に向け、検討段階と聞いております。</p>	まちづくり 推進部長	a:⑥その他 b:③検討 c:③検討	文書回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

7	千代川町 自治会	桂川右岸道路について 桂川西工区圃場整備や桂川右岸堤防道路の 補強工事と連動し、本路線の整備計画の検 討はどうなっているのか教えてほしい。	桂川右岸道路につきましては、千代川町川関から宇津根橋南詰までの約3.5キ ロメートルを整備区間としており、亀岡市都市計画マスタープランにおいても、構 想路線に位置づけ、整備に向けた取り組みを進めております。 まずは、現在実施されています国営緊急農地再編整備事業桂川西工区と連携し、 犬飼川を渡河する橋梁整備を優先的に進めていくこととしております。 橋梁整備については、近畿農政局亀岡中部農地整備事業所が事業主体となって 進められており、亀岡市が農道橋から市道橋への幅員増加分を費用負担すること とし、今年度は仮設橋梁工事及び本設橋梁に係る設計・工事を行う予定と伺って いることから、亀岡市においても円滑に事業が進むように、近畿農政局と連携し て取り組んでまいりたいと考えております。 新設されます橋梁以北の桂川右岸道路の整備につきましては、計画延長も長 く、千々川への橋梁架設や府道宮前千歳線との交差点など、物理的な課題も多い ことから、優先的に整備する区間などについて、整備促進協議会や河川管理者な ど関係機関と協議を進めるとともに、安定的な財源確保に向けて取り組んでまい りたいと考えております。	まちづくり 推進部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
8	千代川町 自治会	国営圃場整備に伴う犬飼川仮設橋梁が着々 と進められているが、進捗状況と圃場整備 の具体的な着工時期、年次計画を教えてほ しい。	国営緊急農地再編整備事業「亀岡中部地区」桂川西工区につきましては、今後の ほ場整備工事に向けた仮設道路の設置やほ場の表土を剥ぐ工事等を進めている と聞いております。 今年の秋頃に地区南側からほ場整備工事の発注を行うため、地元関係者や各関 係機関と協議調整を進めていくとともに、令和8年度中の工事完成の予定に向け て、取り組んでまいりたいと考えております。	産業観光 部長	⑥その他	文書回答のとおりです。
9	千代川町 自治会	【質問等】 高齢者の交通手段がないため、マイクロバス 等が必要であると考えます。	これまで、亀岡市では、高齢者の方々にバス運賃の割引チケットの配布やサンガ の試合時にはバスの運賃を無料にする等の取り組みを行って来ましたが、また、地 域交通に取り組んでいただいている市民の方への支援制度も設けており、今後、こ の支援制度を改良し、市民の皆様の協力も仰ぎながら高齢者の交通手段を確保 していく所存です。今後、定年退職後の市民を中心に、ボランティアとして地域交 通に協力いただける市民に対して、車の手配などを含めて補助等を行い、交通手 段の増加、確保を検討をしていきます。	市長 (まちづく り推進部 長)	③検討	こん談会時の回答のとおりです。

R5 地域こん談会まとめ

10	千代川町 自治会	<p>【質問等】 災害時に市の職員が住民の情報を記載した名簿を持ってくるが、市職員が来てからでは遅いケースがある。要支援者等の情報は、市職員、民生委員しか知らないと思われる。個人情報保護の関係から情報提供は困難と思うが、事前把握は必要であり、自治会、各区長等への情報提供は必要と考える。</p>	<p>民生委員に配布している名簿は、避難行動要支援者名簿です。これは、希望する市民の名前を記載したのではなく、国の法律に基づいて亀岡市が作成している名簿となります。 身体障がい者など一定の要件を満たした市民の名簿であり、事前に個人情報等を記載する旨、確認してから作成しています。また、避難行動要支援者名簿は、民生委員の他にも自治会にも配布しています。 名簿を作成する際は、名簿登録者に対し、災害発生時以外の平常時においても警察や消防、自治会、民生委員等に情報提供を行う可能性があることを伝えておりますが、約3割程度の方が平常時の情報提供は拒否をされているのが現状です。しかし、災害発生時には、法律に基づき、拒否された方々の情報についても提供できます。なお、市職員が災害時に持参している名簿は、平常時の情報提供を拒否をされた約3割の方々の名簿であり、民生委員、自治会に配布している避難行動要支援者名簿とは、種類が異なった名簿となります。 平常時から行う避難準備としては、個別避難計画をご確認ください。これは亀岡市で作成しているものであり、名簿登録者の親戚の情報や自治会までの避難経路など、ひとりひとりに沿った情報を記載しており、順次作成、配布しています。個別避難計画を活用いただくようご検討をお願いします。</p>	佐々木副 市長 (健康福祉 部長)	①実施	<p>避難行動要支援者名簿とは、災害対策基本法に基づき、亀岡市が作成している名簿で、災害が発生した場合、又は災害が発生するおそれがある場合に自宅から避難所まで自力で避難することが難しい人をあらかじめ把握し、いざという時に避難を支援するための名簿です。 平常時には、対象者から、関係機関への情報提供の同意を得られた人のみを掲載した名簿を協定を締結している団体(自治会、民児協、警察、消防、社協)へ配布しています。一方、災害時には同意を得られなかった人の分を配布することになります。この名簿を開示するタイミングが警戒レベル3が出たときとなります。この警戒レベル3というタイミングは、自治会や民生委員と協議する中で決定されたタイミングとなります。</p>
11	千代川町 自治会	<p>【質問等】 学童保育の人手不足、場所の確保など、充実した運営をお願いしたい。</p>	<p>学童保育について、今年度から19時まで開設しており、土曜日、日曜日、祝日については、市内3校で朝から夕方まで開設しています。これに比例して利用者、ニーズが増加しており、その一方で支援員の負担が増加しているのも事実です。そこで、人手不足を解消するため、支援員を新たに募集し、30名の支援員を確保しました。なお、夏休み期間については、多くの応募があるため、支援員を追加募集し、増加を図る所存です。 学童保育の場所確保について、近年、ipad等のタブレットが流通していることから、学校内のパソコンルームの必要性が希薄化しており、順次パソコンルームを撤去し、オープンスペースに変更しております。その空いたスペースにかめおか児童クラブを開設する手続きを進めており、将来的には、場所が狭い等の不足はなくなる見込みです。</p>	市長 (教育部 長)	①実施	<p>不足する人材を確保するため、様々な募集活動を行い、今年度9月末までに72名を任用しました。 また、活用されていなかったパソコンルームを児童クラブ教室に転換し、8月から使用を開始しています。</p>
12	千代川町 自治会	<p>【質問等】 千代川町には公園が少なく、校区内にキャッチボールができるような公園をがないため、作るべきだと考えるがどうか。</p>	<p>現在、市内に存在する都市公園等は、周りの環境等を加味するとボールを使用して遊べる環境にはありません。そこで、最近では、公園に防球ネットを設置する等の取り組みを行っております。このような形で子供たちの遊び場を確保できるよう、今後、自治会等との協議を進めていく所存です。</p>	まちづくり 推進部事 業 担当部長	⑥その他	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>

R5 地域こん談会まとめ

13	千代川町 自治会	【質問等】 千代川町には、小児科医が存在しないため、誘致等で改善できないか。	小児科の誘致については亀岡市では対応することが困難ではありますが、機会がございましたら医師会に意見等を投げかけておきます。 市立病院には、小児科医が一人しかいないのが現状です。そのような現状も踏まえ、京都中部総合医療センターの利用も視野に入れていただきたく存じます。また、小児科の誘致につきましては、亀岡市としての対応は、困難を要しますが、機会がありましたら医師等に千代川町の紹介を行います。	市長 佐々木副 市長 (健康福祉 部長)	①実施	こん談会時の回答のとおりです。
14	千代川町 自治会	【質問等】 七谷川野外活動センターのトイレが汚く、改善してほしい。	以前、市長への手紙でも同様の意見が出ておりました。その後、トイレの点検や改善を行ってきたところですが、新しいトイレを作るには至っておりません。一方でさくら公園には、新たに多目的トイレを設置しました。衛生上の問題もあるため、今後、管理運営をしっかりと行っていく所存です。	市長 (まちづく り推進部 事業担当 部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
15	千代川町 自治会	【質問等】 さくら公園のグラウンドの土が雨天の時に周囲に流れ出ているため、改善してほしい。	さくら公園は指定管理者制度を採用しておりますので、指定管理者に点検し、改善するように伝えます。	まちづくり 推進部事 業 担当部長	①実施	指定管理者により点検を実施し、問題点について修繕を行った。
16	千代川町 自治会	【質問等】 2年ほど前に拝田区の溜池の測量をしたと思うが、結果はどうなったのか。教えてほしい。	一度、確認してから、後日連絡させていただきます。	産業観光 部長	①実施	後日連絡し、令和5年7月20日に拝田区役員へ結果を報告済。拝田新池改修事業については、地元負担金等が課題となります。